

適用規格				
定 格	使用温度範囲	-35℃～ +105℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注3)
	使用湿度範囲	20% ～ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)
	嵌合コネクタ	DF62#-13S-2.2C(##)	電 圧	AC/DC 250V
	UL・C-UL 定格 △1	電 圧 AC/DC 250V 電 流 AWG#22 : 3A/pin AWG#24 : 2A/pin AWG#26-30 : 1A/pin	電 流	AWG#22 : 3 A/pin AWG#24 : 2 A/pin AWG#26-30 : 1 A/pin
	使用温度範囲	-35℃～ +75℃ (注1)	適合端子	DF62-EP22PC* DF62-EP2428PC* DF62-EP30PC*

性 能

項目	試験方法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	
	表示	目視にて確認する。	○	○
電気的性能	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	
機械的性能	繰り返し動作	30回の抜き差しを行う。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで3方向各10サイクル試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、正弦半波3軸両方向各3回試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95%中に96時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)	①絶縁抵抗：1000 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 → 30分 を5サイクル試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)	①絶縁抵抗：1000 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	

備考

- (注1) 通電時の温度上昇を含む。
- (注2) 結露のないこと。
- (注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。
基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△1	DIS-H-00019490	RI. GENDA	SZ. ONO	20231206
			承認	KI. AKIYAMA 20140310
			検図	HK. UMEHARA 20140310
			担当	TS. KUMAZAWA 20140307
			製図	TS. KUMAZAWA 20140307
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。				
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC-349141-10-01	
HRS	製品規格表		製品名	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	
		DF62P-13EP-2.2C(10)		
		CL0544-0549-8-10		△1 1/1